

寄港地に選ばれるまち 御手洗



クルーズ船が9月に寄港予定の御手洗地区。ここ数年、外国クルーズ船が寄港するようになった港の一つです。

江戸時代から明治時代にかけて、日本各地を結ぶ北前船の寄港地であり、潮待ち・風待ちの港として栄えたこの地区には、今でも特徴的な町並みや歴史・文化が色濃く残っています。国の「重要伝統的建造物群保存地区」への選定や、日本遺産への認定を受けるなど、その価値は広く注目を集めています。

クルーズ船の乗客は、国内外問わず、その土地ならではの風景や歴史・文化が感じられるものを求めています。御手洗地区は、まさに悠久の時の流れを感じる事ができます。



上：一輪挿しが飾られた家屋
右上：雅楽の演奏
右下：御手洗地区の町並み



地域でクルーズ船の受け入れを支えている人

合同会社よーそろ
代表執行役員 井上 明 さん

「御手洗にある風景や文化が、世界のラグジュアリークラスを知る人たちに高く評価されていることが、とても誇らしいです」と語るのは、クルーズ船のおもてなし活動を支えている井上さん。

来訪者には地域の魅力を押しつけるのではなく、さりげなく感じてもらえるよう工夫しています。一輪挿しの体験会、雅楽の演奏、三味線の演奏などを地域にちりばめて、散策しながら気軽に楽しんでもらっています。

また、地元の人たちにも、無理なく楽しくおもてなし活動に参加して欲しい。おもてなし側が負担に感じず自然体でいること。それが、来訪者にも満足してもらう秘策だと考えています。



ひとこと 一輪挿しの活動でおもてなし



左：浜口 小百合さん、右：片山 七恵さん

私たち「さくら部」はクルーズ船の寄港時、一輪挿しの体験会を開催しています。言葉が伝わらなくても、身ぶり手ぶりを交えながら会話を楽しんでいます。

特集

世界に開かれた港

～クルーズ船が訪れるまち～

かつて、多くの船を迎えたまち。
今も、世界各国からクルーズ船が寄港し、多くの人が呉のまちを訪れています。
今回の特集では、海から訪れる人々を迎える呉の魅力を紹介します。



▲ 7/18 川原石にクルーズ船が寄港

KEY WORD

— クルーズ船 —

観光を目的とした周遊航海を行う旅客船のことで、乗客は船上で宿泊や食事、その他娯楽を楽しみながら、複数の寄港地を巡ります。

特に呉市が誘致しているのは、ラグジュアリークラスと呼ばれる乗客数が百名～数百名程度で、サービスの行き届いた高級感のあるクルーズ船です。

問 港湾漁港課 ☎0823-2513337
観光振興課 ☎0823-2513309

ともに歩んできた呉と船

呉の港は、昔から江田島や倉橋島が天然の防波堤となり、水深にも恵まれた良港でした。明治時代には軍港として位置づけられた呉市が誕生し、造船技術など「船」と共に栄えてきた歴史があります。

7月に川原石へクルーズ船が寄港した際は、港近くの大和ミュージアムや海上自衛隊呉史料館といった施設のほか、潜水艦や護衛艦、造船風景といった「船」にまつわる景色を楽しんでもらいました。

また、9月には御手洗へ寄港予定があります。御手洗を含む島しょ部にも、北前船や遣唐使船といった「船」が立ち寄ってきた軌跡があり、これまでの「船との軌跡」が、クルーズ船の寄港する理由の一つとなって、今につながっています。

あります！身近なクルーズ体験

クルーズ体験①

呉湾艦船めぐり（夕呉クルーズ）



◀利用方法や料金など詳細はこちら。
※要予約制。一部は予約がなければ欠便。



呉湾内をめぐるクルーズ。海上自衛隊呉基地の潜水艦や護衛艦、建造中の大型コンテナ船など、多種多様な船の目前を通りし鑑賞できる大迫力のクルーズツアーです。

また、1日の最終便は特別便として「夕呉クルーズ」が運航しています。日の入りの際、ラッパの吹奏とともに、海上自衛隊の艦船から自衛艦旗が降下される光景を、夕暮れ時の景色とともに楽しめます。

クルーズ体験②

呉湾おさんぽクルーズ



◀利用方法や料金など詳細はこちら。

呉から江田島小用を運航する途中下船なしのクルーズ。造船所や海上自衛隊の船舶はもちろん、第二音戸大橋や三ツ子島など、航路から見える呉の景色をおさんぽ気分であらゆるワゴンコースのクルーズです。フェリー航路で呉と江田島を往復するため、時期が合えば入出港中の艦船を間近にみることもできます。また、毎週火曜日・日曜日お昼頃の便では呉観光ボランティアの方によるガイドを楽しむことができます。



クルーズ体験③

のっとこクルーズ



◀利用方法や料金など詳細はこちら。



大崎下島小長から大崎上島明石を運航する定期船を活用した途中下船なしで往復するクルーズ。

瀬戸内海の多島美の魅力を満喫できるクルーズ体験となっており、周囲の島や海、船などの歴史や民話をAIによる音声ガイドで楽しむことができます。

平羅島と中の島を繋ぐとびしま海道6号橋「中の瀬戸大橋」の真下を通過する瞬間は必見です。

朝鮮通信使 と 下蒲刈

クルーズ船は、川原石や御手洗以外に、下蒲刈にも寄港しています。

江戸時代に朝鮮通信使が11回立ち寄った美しい景観の歴史ある港町です。朝鮮通信使資料館を備えた松濤園や、日本の近代絵画を代表する作家の作品を数多く所蔵する蘭島閣美術館など、いくつもの文化施設があります。クルーズ船が寄港した際は、各施設でにぎわいを見せています。



上・左：下蒲刈を訪れたクルーズ船の乗客

呉の港を彩るクルーズ船

これまでに寄港したクルーズ船を、一部ピックアップ。今後9月・10月・3月に寄港予定もあります。

川原石に寄港（主に国内船）

飛鳥Ⅱ



提供：郵船クルーズ株式会社

■ Information

どんな船？：全長 241 m、定員 872 人の日本船社が運航する船
いつ寄港？：2014 年 川原石（南ふ頭）
特徴：日本最大級のクルーズ客船。外国船のような華やかさと、日本船ならではのきめ細やかなおもてなしや安心感が特徴。
船名：日本の文化が輝かしく花開いた「飛鳥時代」が由来。

MITSUI OCEAN FUJI



■ Information

どんな船？：全長 198 m、定員 458 人の日本船社が運航する船
いつ寄港？：2026 年 川原石（西ふ頭）
特徴：日本の美しい風景や各地の美食、海外を巡る多彩な航路を運航するのが特徴。
船名：日本の象徴の一つである「富士山」が由来。

島しょ部に寄港（主に外国船）

ル・ソレアル



■ Information

どんな船？：全長 142 m、定員 264 人のフランス船社が運航する船
いつ寄港？：2023 年 御手洗・下蒲刈
2024 年 御手洗・下蒲刈
特徴：スタイリッシュなヨットタイプの客船。大型客船では訪れることのできない小さな港をめぐるクルーズが得意。
船名：フランス語の「太陽」と、「道を切り拓く」という意味のヘブライ語を掛け合わせた造語。

ル・ジャックカルティエ



■ Information

どんな船？：全長 131 m、定員 184 人のフランス船社が運航する船
いつ寄港？：2024 年 御手洗・下蒲刈
2025 年 御手洗・下蒲刈
2026 年 御手洗・下蒲刈
2027 年 御手洗
(3月に寄港予定)
特徴：機動力と落ち着いた雰囲気を生かし、まるでプライベートヨットのような空間を備えているのが特徴。
船名：16 世紀に活躍したフランスの探検家が由来。

ナショナルジオグラフィック・レゾリューション



■ Information

どんな船？：全長 124 m、定員 126 人のアメリカ船社が運航する船
いつ寄港？：2026 年 御手洗
(9月・10月に寄港予定)
特徴：最新鋭の極地探検クルーズ船。北極などの過酷な環境でも安全に探検・観光できるのが特徴。
船名：史上初めて、南極圏への突入を果たした帆船「レゾリューション」が由来。